

NPOが図書を 西原東中に寄贈

「本は心を豊かに」

【西原】1997年から海外留学費用や奨学金など、子どもたちへの教育支援をしているNPO法人西原町人つくり支援の会(大城誠一理事長)は20日、西原東中学校(伊波

図書委員の松尾理子さん(前列左から2人目)に本を手渡す大城誠一理事長(同左) 20日、西原東中学校



寛仁校長)に図書36冊(5万円相当)を贈呈した。

大城理事長は「本は心を豊かにする。小中学生の時にたくさん読んで」と話した。同校図書委員の松尾理子さん

(3年)は「図書委員会活動はとても活発で、特に今年は利用者も多くなり忙しい。支援していただいた人たちへの

感謝を忘れず、読書だけでなく、勉強や部活動も頑張っていきたい」とお礼を述べた。

川満與さん(3年)、外間航太さん(3年)、上間稜梧さん(1年)らが夏休みに製作した六角形の本棚も完成し、寄贈された本を並べた。

川満さんらは「本棚はアイデアを出し合って頑張った。ニス塗りや角を削る作業に時間がかかったが、おしゃべりしながら工夫をこらして仕上げた。みんなが長く使ってくれたらうれしい」と笑顔。伊波校長は「支援の会や地域皆さんののおかげで教育活動ができる。生徒たちも進んで立派な本棚を作ってくれた」と喜んだ。

同会は他にも西原中学校や町内4小学校にも図書を寄贈した。

(玉那覇隆子通信員)